

JAM Update: 06 June

Assessment:

バグダッド日誌(6月6日)

○■■■■、財布を亡くして真っ青に...

一昨日の夕方、■■■■が財布のないことに突然気づき、バグダッド連絡班全員で日本館コンテナ、レンタカーの中等を隈なく探したが見つからなかった。本人は、朝洗濯物を出してそのチケットを財布に入れたことまでは覚えているが、その後は財布を触っていないとのことであった。そこでKBR(米軍支援を一手に引き受けている民間会社)洗濯業者に確認してみたが、財布は洗濯物に混ざっておらず、また落とし物としても届けられていないとのことであった。

随分と探しまわったが結局財布を見つけることはできなかったため、■■■■は昨日午前中に財布に入っていたクレジット・カードの亡失届けするため日本に電話した。亡失した財布には2枚のクレジット・カードが入っており、1枚目のカードの亡失届けを終了し、2枚目の亡失届けをしようとした時にその時、日本館コンテナのインター・フォンがなった。米陸軍少尉が■■■■の財布を届けてくれたのである。拾得した場所はやはり、KBR洗濯受付の建物のすぐ近くであり、■■■■をはじめ、日本隊全員でお礼を言った。

財布には現金200ドルほど入っていたが全く異状はなく、このような場所で戻ってくるのは奇跡的であったと思う。本当に良い人に拾ってもらい事なきを得た。

暑い最中で、どうしても注意力が散漫になりがちであるが、今一度気を引き締め、ABCD(A:「当たり前のこと」、B「ポイントとせず」、C「ちゃんとする」、D「できるだけ笑顔で」)の基準に立ち返り、心にゆりみなく生活することを誓った。